

北九州市立松ヶ江中学校 学校通信

今は未来のためにある

令和8年度に高める力のキーワード
「あいさつ」、「黙働」、「敬語」、「アンテナ力」

No.13 令和8年6月5日 発行者;校長 小倉 大二

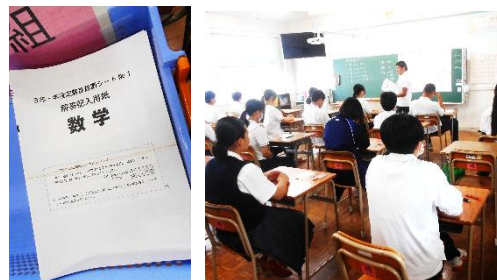
【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、
思いやりの心を持ち、
新たな価値創造に挑戦する中で、
母校への誇りをはぐくむ生徒の育成

考查試験に向けて、「心のスイッチ オン！」

体育大会が終わったのも束の間、3年生は6月3日（水）に、「学習定着度診断シート（5教科）」の試験を行いました。

本校では、各教科の先生が作成する「考查試験」と、外部業者が作成する「課題テスト（学習定着度診断テスト）」を実施しています。それぞれの目的は次のとおりです。これらを活用することで、日々の学習の積み重ねと、高校入試に向けた実力の両方をバランスよく確認することができます。



【考查試験】

日々の授業で学習した内容について、その理解度や定着の状況を確認するためのテストです。教科書や授業内容を中心に出题され、学校の評価（評定）に反映されます。

出題範囲が明確に示されているため、「授業ノートの見直し」・「ワークやプリントの反復」・「教科書内容の理解」といった「習ったことを確実に身につける予習」が大切になります。

【課題テスト（学習定着度診断テスト）】

これまでに学習した内容がどの程度身につけているかを広く確認するテストで、高校入試を想定した問題構成になっています。福岡県全体での位置や実力の目安を知ることができ、進路選択の参考となります。

出題範囲が広く、これまでに学習した内容全体から出題されるため、「苦手分野の復習」・「これまでの問題の解き直し」・「入試形式の問題演習」など、「これまでの学習を総合的に見直す学習」が重要になります。

6月18日（木）、19日（金）に前期の第1回考查試験が実施されます。1年生にとっては初めての考查試験です。学校通信No.10にも記しましたが、「問題の難しさ」「問題数の多さ」、ともに、小学校の業者テストよりも難しくなるので、「授業ノートの見直し」・「ワークやプリントの反復」・「教科書内容の理解」をしっかりとがんばって高得点を目指してほしいと思います。3年生にとっては、評定に大きくかわるテストです。特色化選抜や推薦入試等、評定が大きく影響する入試方法での進学を考えている人は、しっかりと予習に取り組んで、高得点を目指してほしいと思います。

《1日目》6月18日（木）

	① (9:00~9:50)	② (10:05~10:55)	③ (11:10~12:10)
1年生	国語	英語 (リスニング有)	社会
2年生		数学	
3年生			

《2日目》6月19日（金）

	① (9:00~9:50)	② (10:05~10:55)	③ (11:10~12:10)
1年生	理科	数学	学活 (避難訓練)
2年生		英語 (リスニング有)	
3年生			

市立高校より、今度の高校入試に際し、独自の方式を導入する通達が来しました。

北九州市立高等学校は、公立高校の中でも唯一の北九州市が設立している高校です。そのため、他の福岡県立高校とは異なる制度で入試が行われています。特に今回の改訂では、特色化選抜のよう特色化選抜ではない入試方法で入学者選抜が行われます。昨年度と大きく異なることは、「①評定の制限（受検資格の下限）がなくなること」「②一般入試がなくなること」です。（下の「新旧比較表」を参照）

【新旧比較表】

令和8年度入試【昨年度】※令和7年度実施	令和9年度入試【本年度】
募集定員…未来共創科200名	募集定員…未来共創科200名
<p><特色化選抜></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内定者の目安 <u>190名程度</u> ○ 2月3日、4日の<u>2日間</u>で実施 ○ 選抜方法（以下の<u>3つのタイプ</u>） <ul style="list-style-type: none"> A コミュニケーション型 <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク、振り返りを行う。 ・評定が25以上必要 B プレゼンテーション型 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション、質疑応答を行う。 ・評定が25以上必要 C 実績型 <ul style="list-style-type: none"> ・集団面接を行う。 ・評定が32以上必要 <p>*ABCのいずれも英検、数検等の資格があれば 評定に加点制度あり</p>	<p><入学者選抜>※新方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内定者の目安 200名 ○ 2月1日～3日の<u>3日間</u>で実施 ○ 選抜方法（以下の<u>2つのタイプ</u>） <ul style="list-style-type: none"> ①個人面接+グループワーク・振り返り ②個人面接+プレゼンテーション・質疑応答 <p>※ 評定の制限（下限）がなくなります</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">評定にかかわらず 誰にでも受検資格はある (評定が選考に関係ないわけではない)</p>
<p><一般入試></p> <p>3月10日に福岡県が実施する公立高校の一般入試試験の得点で合否を決める。</p>	<p><補充募集> ※ 一般入試がなくなります</p> <p>上記選抜の合格者が200名に満たない場合は3月9日に個人面接等を実施する。定員を満たしている場合は実施しない。</p>

現在、通達されている情報は以上に示す内容のみです。北九州市立高校のホームページからも閲覧できます。詳しい要項については、11月に示されるようです。どちらにしても中学校3年段階の評定が重視されるタイプの入試方法であることに変わりはありません。もし、北九州市立高等学校を進学先に考えている場合は、独自方式であることを念頭に対策を練る必要があります。

高校の生徒募集のポスターが増えています

現在、多くの高校の校長先生をはじめとする進路担当の先生方が、松ヶ江中学校にお見えになっています。ご来校と同時に、オープンスクールや文化祭、体育祭等のポスターやパンフレットも持ってきてくださっています。

右の写真は、現在の3年生の階の廊下掲示です。日に日に、いろいろな高校の生徒募集のポスターが増えています。ポスターには、オープンスクールの日程等も示されています。3年生は、アンテナ力を高くし、自分の行きたい進学先の高校の情報を、オープンスクールやホームページ等から手に入れていきましょう。

